

<校訓> <sup>しんたいきょうけん</sup>身体強健(たくましく) <sup>さいきかんぱつ</sup>才気煥発(かしこく) <sup>じょうそうゆたか</sup>情操豊か(みんなやさしく)

<学校教育目標> たくましい体と豊かな心を持ち、確かな学力をそなえた子どもの育成

<めざす学校像>

『信頼される学校』

- 一人一人が生き生きと輝き、礼儀正しい学校
- 意欲的に学ぶ環境が整備された、創造的な学校
- 家庭や地域と連携した心なごお学校

～チームたかみ～

<めざす子ども像>

- ① **た**くましく  
元気よく遊び、喜んで運動に挑戦する子ども
- ② **か**しこく  
自分の思いや考えをもち、ともに学び合う子ども
- ③ **み**んなやさしく  
思いやりがあり、友達と仲よく認め合える子ども

<めざす教師像>

『信頼される教師』

- 豊かな人間性とあたたかな愛情をもった教師
- 自己研鑽に努め、学び続ける教師
- 組織的に活動し、心身ともに健康な教師

～組織力の高い職員集団を目指して～

<本年度の重点> 思いやりの心を育て、安全・安心で、充実した教育活動の実施

1. 豊かな心を育む

- ① 人権意識の向上:学校生活全体を通じた好ましい人間関係づくり、思いやりの心の育成、道徳科の授業の充実
- ② 自己有用感の育成:様々な体験活動、異学年との交流  
☆「あいさつ」「黙働」の推進

2. 確かな学力の向上を図る

- ① 子ども一人一人への教師の温かな関わり(価値付け・称賛・励まし・共感・期待等)による自律した学びの実現
- ② ICTを効果的に活用した「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善
- ③ 「わかる授業」づくり5つのポイントの徹底
- ④ 家庭教育の充実、学習習慣の形成
- ⑤ 学校図書館教育の充実

3. すこやかな体を育む

- ③ 健康的な生活習慣の確立
- ④ 「体育好き・運動好きな子」の育成
- ⑤ 子どもの運動習慣の定着

4. 特別支援教育の推進

- ① 特別な支援を要する子どもの情報共有:全職員で理解、支援・指導の充実、家庭との連携
- ② 特別支援学級における授業の充実、通常学級との連携・啓発
- ③ 研修による職員の対応力向上

5. 積極的な生徒指導

- ① 基本的な生活習慣の定着:自己管理、ルールの徹底
- ② 組織的な対応:危機管理の「さ・し・す・せ・そ」、一人で抱え込まない、報告・連絡・相談の徹底、一つ上の対応を、保護者・地域と連携した安全教育
- ③ いじめや長期欠席へのきめ細かな対応と防止:いじめの早期発見・解決、連続欠席時の家庭訪問、関係機関との連携

6. 教育公務員としての使命感と自覚

- ① 業務改善:業務改善実践推進校としての取組、日々の業務の効率化、ワーク・ライフ・バランスの実現
- ② 綱紀粛正:不祥事防止の徹底(体罰・不適切な言動・飲酒運転・セクハラ・情報漏洩等)、来校者や電話の丁寧な対応
- ③ 自己研鑽:教育公務員の自覚、校内外の研修による指導力・対応力の向上及び人権感覚の醸成

7. 保護者・地域との連携

- ① 学校からの情報発信:学校・学年・学級通信、ホームページ等の活用
- ② 保護者との連携:普段からの積極的な連絡(連絡帳より電話、電話より家庭訪問)
- ③ 地域の学校・園との連携:児童生徒・教職員の交流の促進